

二重の円グラフの作成

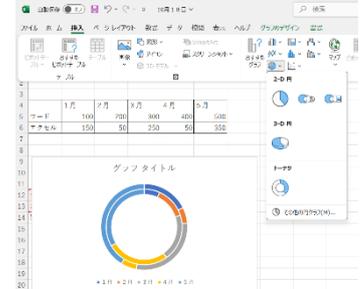
ドーナツグラフを表示する

二重の円グラフで表示させたい項目を入力します。

	A	B	C	D	E	F
		1月	2月	3月	4月	5月
ワード		100	200	300	400	500
エクセル		150	50	250	50	350

そして、入力したデータ全体を選択した状態で「挿入」タブの「グラフ」グループの「円」をクリックして、「ドーナツグラフ」と選択してOKをクリックします。

すると、ドーナツグラフが表示されます。



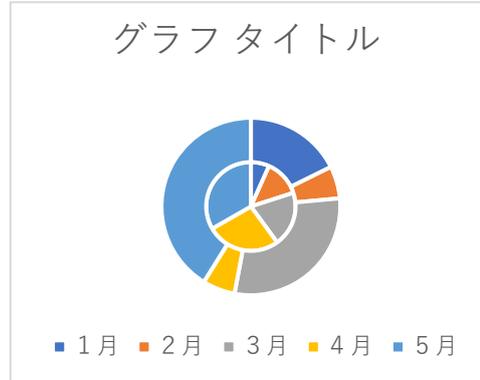
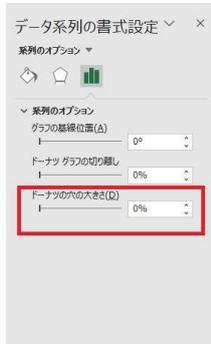
穴のサイズを調整する

次に、穴サイズを調整する。

ドーナツグラフを選択した状態で右クリックして、「データ系列の書式設定」を押します。

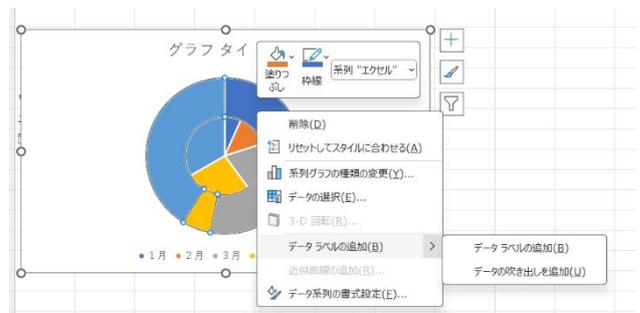
右側に表示される「縦棒グラフのアプリ」を選び、「ドーナツの穴の大きさ」のパーセンテージを0%に変更します。

すると、中央の穴が閉じて二重の円グラフになります。



円グラフに数値と項目名を表示する

二重の円グラフを選択した状態で、右クリックで「データラベルの追加」をクリックします。



最初に入力した項目の数値が円グラフ上に反映されます。

円グラフの内側か外側のみが選択された状態で、この操作を行うと、片方のみが表示されます。そこで、表示されていない方についてはそちらを選択した状態で、右クリックで「データラベルの追加」をクリックします。

そうすることで、内側と外側の両方の数値が表示されます。



次に、それぞれの数値が何を表しているかを分かるようにするために、テキストを編集します。グラフ内の数値をクリックすると「データラベルの書式設定」が表示される。「ラベルオプション」を選び、「分類名・パーセントなど」にチェックを入れる

※円グラフにパーセント表示の項参照

色を変更する

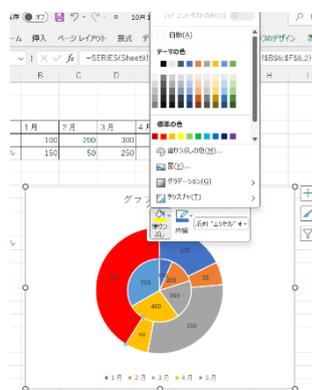
次に、二重の円グラフを見やすくするために、項目ごとに色を変更します。

どんな配色にするかは人それぞれですが、異なる項目で同じ色が使用されていると、同じ項目のように見えてしまいます。

そのため、項目ごとに異なる色を使用して、全体的に見やすくします。

ただ、項目数が多くなってくると、使用できる色がなくなってしまうこともありますが、そのような場合は、色の濃さを変えることで、色のバリエーションを増やせます。

色を変更する時は、変更したい項目をクリックし再度クリックし選択した状態で、右クリックし「図形の塗りつぶし」をクリックすると変更できます。



引き出し線を表示する

項目数が多い場合は、表示するテキストを小さくしないと円グラフ内に収まらないこともあります。

そのような場合は、円グラフ内に表示するのではなく、引き出し線を使用して、外側に表示させた方が見やすくなります。

引き出し線を表示するには、次のように進めます。

円グラフ内を選択した状態で、右クリックで「データラベルの書式設定」をクリックします。



そして、表示された設定欄で「引き出し線を表示する」にチェックを入れます。

この状態で、円グラフの中のテキストを外に移動させると、引き出し線が表示されます。



